

# 学校紹介 新聞

# 水戸市立 千波小学校



- ◆校長 松下由美子
- ◆児童数 701人
- ◆創立 1975年
- ◆住所 水戸市千波町 1538の1

## 児童主体の活動



ちよボラ活動で、落ち葉を集める児童たち

## 自ら気付いて校内清掃



千波小学校の「ちよボラ活動」は、先輩方から受け継がれてきた活動です。朝の時間や休み時間に、自分で考えて清掃やあいさつなどを、どの学年も自分のできるような活動を心がけて「ちよこっとボランティア活動」をしています。

例えば校内のいろいろな場所で行われている朝掃除です。きれいな学校にしようとして掃除を高学年が毎朝しています。低学年や中学年は、朝に校内の昇降口や廊下などを掃除しています。朝掃除のちよボラ活動をしている子どもたちは「きれいな学校を自慢したい」「みんなが気持ちよく過ごしやすい学校にしたい」という思いからちよボラ活動をしています。

ぼくは、ちよボラ活動を通して、自分から困っている人がいたら声をかけたり、お手伝いをしたりする気持ちが身につきました。これからも千波小学校で受け継いでいきたいです。 (6年 直井廉)



## どんな学校です!



千波小のキャラクターも正門前に立ってあいさつ

# 響くあいさつ 笑顔、元気



私たちが通う千波小学校は、2024年度に創立してから50周年をむかえた、歴史ある学校です。千波小学校の自慢の一つは「あいさつ」です。

千波小学校では、朝や帰りのときなど、いつでも元気のいいあいさつが聞こえてきます。あいさつをすることで、あいさつをした人も、された人も気持ちよく一日をスタートすることができま

す。また、校内でも廊下で元気なあいさつが響いています。あいさつのおかげで、みんな笑顔で生活できているのも千波小学校の魅力です。教室や廊下、どこにいても笑い声が聞こえてきて、私も自然と笑顔になれます。

「あいさつ」は相手を大切に思い、「今日も一日ありがとう」という感謝の気持ちも伝えられるすてきな言葉です。これからも、笑顔であいさつが響く、この伝統を守っていききたいです。 (6年 前田春)



## 地域との交流

千波緑日で、ボランティア活動に取り組む児童たち

## ボランティアで達成感



千波地区には、夏休みに「千波緑日」という地域のお祭りがあります。千波緑日が開催されるのは、5年ぶりで、ぼくが小学生になって初めての開催でした。

この行事にボランティアとして参加して、いろいろな発見がありました。

千波緑日は、盆おどり大会、緑日コーナー、千波太鼓演奏、花火などがあります。ぼくは、緑日コーナーで飲み物を売るボランティアをしました。最初は緊張したけれど、完売したときは地域の人にも喜んでもらえて、とても達成感がありました。お祭りの最後は花火でした。地域の一員として働いたあとの花火は、ふだん見る花火よりきれいに感じました。

地域の行事に参加して、たくさんの人たちに支えられていることもわかりました。来年も千波緑日や地域の行事に参加し、千波の人たちのために役に立ちたいと思いました。 (5年 百川廉)

## わが校の誇り



「50周年感謝のつどい」で、千波太鼓(だいこ)を演奏(えんそう)する児童たち

## 創立50周年感謝伝える



2024年度で千波小学校は創立50周年を迎えました。昨年10月に行った「50周年感謝のつどい」では、千波小学校、そして、たくさんの人たちにありがとうの気持ちを伝えました。例えば、千波小学校と私たちを支えてきてくれた地域の方々、保護者の方、先生方、伝統を伝え受け継いできてくれた方たちです。

「50周年感謝のつどい」の準備は、先生方や実行委員だけでなく、全学年で協力して行いました。「ありがとう」の思いを込めたオリジナルの歌詞も考え、1年生から6年生みんなで合唱をしたのはとても感動的でした。

「50周年感謝のつどい」のスローガンは、「ありがとうの花を咲かせよう～みんなの笑顔いつまでも～」です。これからも、スローガンにあるように、みんなの笑顔が絶えない、一人一人のありがとうの気持ちでいっぱい千波小学校にしていきたいです。 (6年 嶋根沙希)

次回は2月5日 結城市立結城小学校です

# 日ごろの新聞活用に問題はありますか? 記事や写真は著作物です。

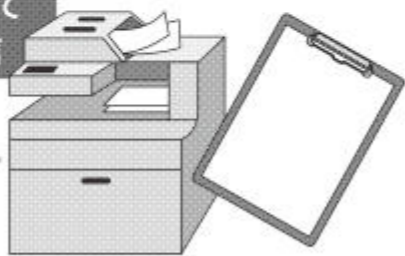


著作権法で保護されています。  
ご使用には事前申請が必要です。

新聞紙面をコピーまたはスキャンして  
職場での回覧や配布、メール送信

新聞紙面を写真撮影して  
インターネットに転載

新聞記事や写真を営業資料やチラシ、  
パンフレットなどに使用



新聞の著作権について

学校の授業など教育目的の利用について

ご使用の場合は事前申請をお願いします(原則有料)。 お問い合わせ 茨城新聞社編集部 ☎029-239-3020

新聞著作権協議会  
<https://www.ccnj.jp/>

日本新聞協会  
<https://www.pressnet.or.jp/>

NIE 教育に新聞を  
「学校における新聞の二次利用」  
<https://nie.jp/teacher/copyright/>